



# ニッサン ノート

## 専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- \* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- \* 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0537/0538

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。  
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸び  
シワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。  
また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

## ⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）  
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。  
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やシーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じことがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッソ・アルカンターラセレクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。  
その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。  
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

# シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。

その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属しておりません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



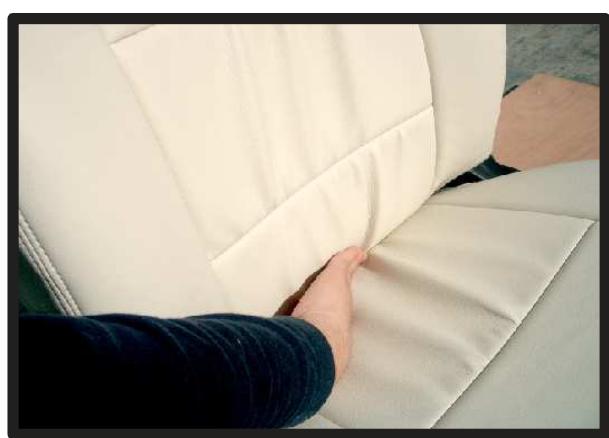
②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができたら、ビニールを引っ張り取り外します。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のひびを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間にに入れ込みます。

(車種により取付方法が異なります。)



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

# コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することができます。



①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがズれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

# 1列目座面



①カバーを図のよう裏返し、シートのラインに合わせます。



④入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



②シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。



⑤シート側面の生地をヘラ等を使用し、シートとプラスチック部の隙間にに入れ込みます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整し入れやすい位置で行って下さい。



⑥図③のベルトはシート裏にある金属バーの上を通して前面に引き出します。



⑦図⑥で引き出したベルトと前側の生地に付いているバックルを固定します。



⑩カバーのラインを整え 1列目運転席側座面の完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。



⑧①～③の順番にベルトをバックルに通してベルトを引くと、カバーの前後が引き絞り固定されます。  
ベルトを強く引きすぎると根元の生地が破れたり、切れたりする恐れがありますのでご注意下さい。



⑨ベルトを固定した写真です。

# 1列目背もたれ



①アームレストのファスナーを開きます。



②ラチェットレンチ等でアームレストを外します。



③アームレストを背もたれから外します。

## 注意事項

運転席のシートバック格納式テーブル装備車はテーブルを外す必要があります。



④ラチェットレンチ等で運転席シートバック格納式テーブルを固定しているナットを外します。



⑤運転席シートバック格納式テーブルを背もたれから外します。



⑥カバーを図のように半分程裏返し、シートのラインに合わせます。



⑦シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。



⑩ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出します。  
生地の伸びを利用して横から潜り込ませるように取り出します。



⑧背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑪ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出した図です。



⑨図⑧で入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



⑫①～③の手順で側面のシワをシート中央に寄せ、そのまま下になぞるようにシート側面のシワが無くなる迄くり返し、カバーをシートに馴染ませていきます。

# 1列目背もたれ続き



⑬シート側面の生地をヘラ等を使用し、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑯ボルトの位置に合わせて生地に穴を開けます。



⑭カバーの背面下と4ページの図⑨で引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑯生地からボルトを取り出します。



⑮運転席シートバック格納式テーブル装備車は、テーブルを固定する為にシートについていたボルトを探します。



⑯6カ所のボルトを取り出した図です。



⑯取り外した逆の手順で運転席シート  
バック格納式テーブルを戻します。



⑰運転席シートバック格納式テーブル  
部は、このようになります。



⑱カバーのラインを整え1列目運転席  
側背もたれの完成です。  
助手席側も同様に取り付けます。

## 2列目座面



①座面カバー取り付けには、座面を車体から取り外します。図のように座面を上に引き上げるようにすると固定しているツメが外れ、車体から取り外す事が出来ます。



②カバーを図のように裏返し、シートのラインに合わせます。



③シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。



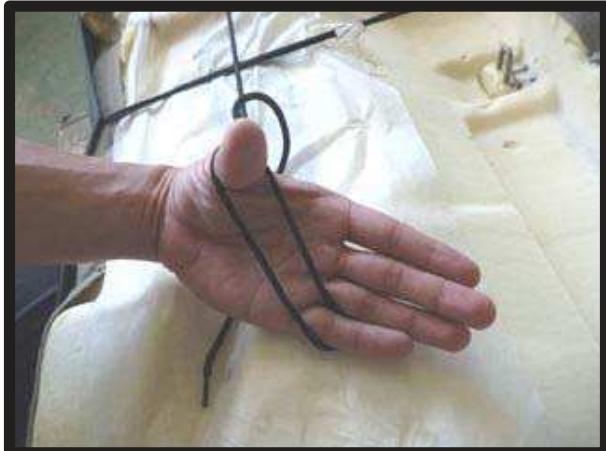
④生地に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑤生地に付いているゴムで固定します。



⑥S字フックで固定した背もたれ裏面の写真です。



⑦カバー両側面に付いているヒモの片側で輪を作ります。



⑩ヒモで固定した座面裏の写真です。



⑧反対側のヒモを作った輪に通します。



⑪カバーのラインを整え2列目座面の完成です。



⑨通したヒモを絞り込んでから結び留めます。

ヒモを強く引き絞るとヒモが切れる  
恐れがありますのでご注意下さい。

## 2列目背もたれ

\*本編は2列目4:6分割のアームレスト有り車のシートを使用しています。



①カバーを図のように半分程裏返し、シートのラインに合わせます。



④背もたれとアームレストの隙間に生地を入れ込みます。アームレストの角度を調整し、入れやすい位置で行って下さい。



②リクライニングレバーを生地の加工穴から取り出します。



⑤入れ込んだ生地をアームレストの背面から引き出します。



③シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。



⑥カバーの表面下と引き出した生地をマジックテープで固定します。



⑦アームレスト下部分のカバーをシートのラインに合わせます。



⑩カバーをかぶせるとこのようになります。



⑧生地を背もたれの背面の方に入れ込みます。



⑪図⑧で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



⑨シートを軽く押しながら丸印部分にカバーをかぶせます。



⑫カバーの背面下と引き出した生地をマジックテープで固定します。

## 2列目背もたれ続き

\*本編は2列目4:6分割のアームレスト有り車のシートを使用しています。



⑬マジックテープで固定した背面の完成図です。



⑯カバーのラインを整え2列目助手席側背もたれの完成です。  
運転席側、2列目アームレスト無し車も一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。



⑭シート側面の生地をヘラ等を使用し、  
シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑮ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出した図です。  
取り出し方法は、5ページ図⑦と同様です。

# 1列目ヘッドレスト



①カバーを半分程裏返し、ヘッドレストのラインに合わせます。



④プラスチックフックはカギ状の方に  
平らな形状の方を生地ごと巻き込み  
ながら引っ掛けるように固定します。



②左右均等に生地を引き下げながらカバーをかぶせます。  
無理な力をかけるとカバーが破れる  
懼れがありますので慎重に作業して  
下さい。



⑤プラスチックフックで固定したヘッドレストの裏側の図です。



③取り外したヘッドレストの裏側はプラスチックフックで固定します。



⑥カバーのラインを整え1列目ヘッドレストの完成です。

## 2列目ヘッドレスト



①2列目ヘッドレストカバーは、前側から引っ掛けるように矢印の方向へかぶせます。



②取り外したヘッドレストの裏側はプラスチックフックで固定します。



③カバーのラインを整え2列目ヘッドレストの完成です。

# 1列目アームレスト



①カバーを図のように半分程裏返し、アームレスト先端までしっかりかぶせます。



④アームレストのファスナーを閉じます。



②シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。ファスナー部分を開きます。



⑤カバーのファスナーを閉じます。



③取り外した逆の手順でアームレストを戻します。



⑥カバーのラインを整え1列目アームレストの完成です。

## 2列目アームレスト

\* 2列目アームレスト無し車は、必要ありません。



①カバーを図のように半分程裏返し、アームレスト先端までしっかりとかぶせます。



②シートのラインに合わせながらカバーをかぶせます。ファスナー部分を開きます。



③アームレストと背もたれの隙間に生地を入れ込みます。



④③で引き出した生地とアームレストの表面裏側をマジックテープで固定します。



⑤生地をアームレストのプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑥カバーのラインを整え2列目アームレストの完成です。

# 完成図



1列目



2列目



2列目（アームレスト使用時）



## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッソ キルティングタイプ・プロス クラッソ  
プロスクラッソ タイプ2は対象外です。



- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。  
(巾135cm・メーター単位での販売となります)  
クラッソ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

---

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

---

## …> 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

### アルカンターラ・スエード

#### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。



#### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。

### 本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

#### ⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



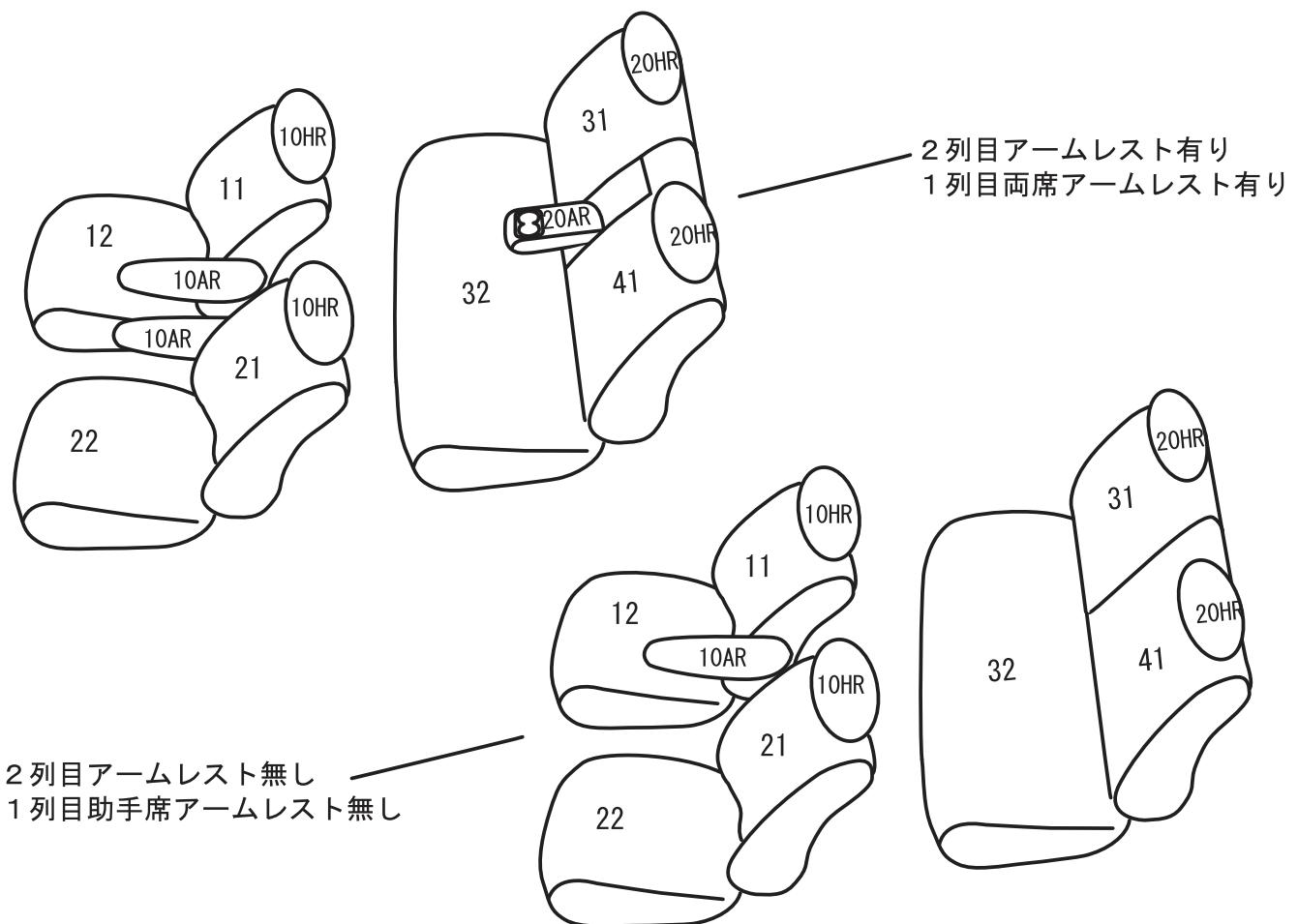
### PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

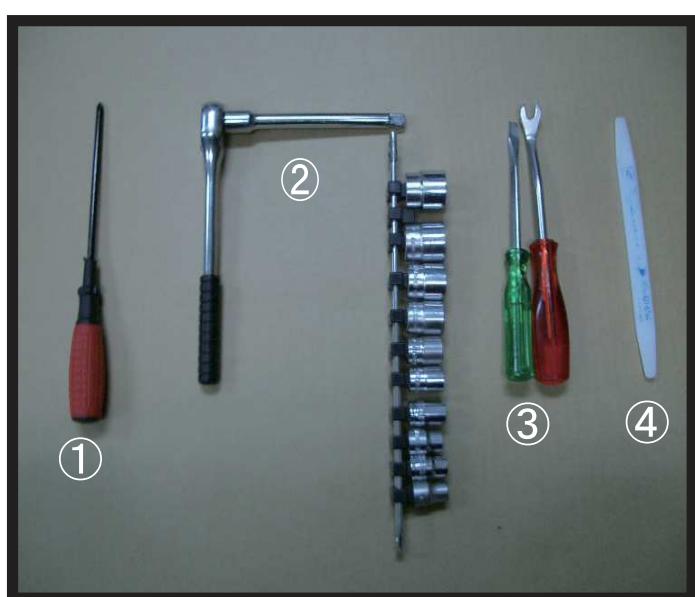
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



# 本製品シート形状とパートの名称



## 取付必要工具



### 工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ードライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

\*この車種では、②の工具を使用します。

\*この車種では、①、③の工具は使用しません。